

新型コロナウイルスPCR検査（自費診療）説明書

対象者

無症状の方が対象です。以下のような方が対象になります。

※発熱・咳嗽・息苦しさ・味覚症状・嗅覚症状・その他症状（嘔気・腹痛・下痢など）がある方は診療検査医療機関を受診してください。保険診療分の自己負担で安く検査を受けることができます。

- ①海外渡航の方
- ②企業や団体にPCR検査の陰性証明書が必要な方
- ③学校や仕事など国内移動の際にPCR検査の陰性証明書が必要な方
- ④施設への入所前やご家族への面会前のチェックに必要な方
- ⑤受験でPCR検査の陰性証明書が必要な方
- ⑥イベント参加にあたって陰性証明書が必要な方
- ⑦特に症状はないが、感染していないか不安な方（コロナ感染者との接触の有無などをお知らせください。）

検査方法

唾液検体を用いたPCR検査を行います。

鼻咽腔での検査は、海外渡航先から鼻咽腔検体と指定された方、乳幼児で唾液採取が難しい方のみ行います。

検査日：実施時間

月曜日～土曜日（祝日除く） AM9：00～AM11：30（予約制）

陰性証明書お渡し予定日

検査日の翌診療日PM2：00頃（土曜日に検査の方は月曜日）

※オプションで当日結果報告可能です。

陰性証明書が不要な方の検査結果

検査日の翌診療日PM2：00頃（状況により翌々日になることがあります）

※オプションで当日結果報告可能です。

検査費用

申込書兼同意書でご確認ください。

申し込み方法

当院の診療時間内に電話にて申し込みをお願いします。

電話（0868-24-1310）

診療時間（月火水金 8：30～12：30 14：00～17：30）（木土 8：30～12：30）

「新型コロナPCR検査（自費）申込書兼同意書」の提出が必要です。

様式は、ホームページから印刷し、必要事項をご記入のうえ、検査当日に提出してください。

なお、様式の印刷が困難な場合は、検査当日にご記入いただきます。

※無断キャンセルされた場合、次回の検査対応は出来ない事があります。

検査当日の流れ ※必ずマスクの着用をお願いします。

検査は屋外で行います。入口の左側にお回りいただき、受付横の窓にお越しく下さい。

書類の内容を確認し、不備がなければ会計を行います。

決済の後、唾液採取容器をお渡しします。

採取容器に2ml程度、唾液の採取をお願いします。

唾液が採取できましたらスタッフに容器をお渡しください。

通常翌日には診断書をお渡しできます。

持ってくるもの

- ・ 新型コロナウイルスPCR検査（自費診療）申込書兼同意書
- ・ パスポートの写し（国内の方は保険証か免許証）
- ・ 検査費用（原則クレジットカード決済（クイックペイも利用可能）
上記支払い方法が難しい方は現金でお受けしますが、お釣りが無いよう
にご持参ください。）
- ・ 陰性証明書の郵送を希望される方は切手を貼った返信用封筒

検査に際してのお願い

- ・ PCR検査1時間前より、飲食（あめ玉、ガムも含む）・タバコ・うがい・
歯磨き（マウスウオッシュ含む）・喉スプレーは控えてください。

注意事項

- ・ 証明書は当院様式の日本語または英文併記の診断書のいずれかです。他言語での診断書には対応していません。指定の様式がある場合、診断書代が加算されます。
- ・ 海外渡航の際に必要な検査、書類等は国によって異なります。そのため入国拒否となった場合の責任や損害賠償義務等を当院では一切負いません。海外渡航に使用される場合は、渡航国に応じた記載内容、所定書類有無を予め外務省、大使館のホームページ等でご自身でお調べのうえ、本検査をお申込みください。
- ・ PCR検査の陰性証明書は、入国を確実に保証するものではありません。
- ・ PCR検査の結果が陽性となった場合には、感染症法に基づいて保健所に届出を行います。感染者と認められた場合には、法律に基づき隔離等の対応がとられるため、保健所の指示に従うこととなります。
- ・ 検査結果が陽性になっても、今回の検査を保険診療・公費への変更はできません。
また、結果が陽性になり陰性証明書を発行しなかった場合も陰性証明書代の返金はありません。
- ・ PCR検査の診断書は、入国を確実に保証するものではありません。
- ・ PCR検査は感度70%、特異度99%くらいとなっておりますので、PCR検査が陰性であっても完全に安全とは言いきれません。感染者でも3割は見逃している計算です。本当にうつしたくないお相手なら、検査をして会うより、会わないのが一番安全です。